

2014年9月19日

アジアリーグ加盟チーム各位
各国連盟事務局各位
各国レフェリー委員長各位
各国ゲームオフィシャル各位

アジアリーグアイスホッケー
審議委員長 福田 弥夫
レフェリー委員長 川村 一彦

アジアリーグ 2014/2015 シーズンにおけるルールの適用について（追加）

2014年9月10日付に配信されました、「アジアリーグ 2014/2015 シーズンにおけるルールの適用について」につきまして、以下の点を付け加えましたので配信させていただきます。ご周知のほどよろしくお願いいたします。

アンスポーツマンライクコンダクト（マイナーペナルティー）について

新ルールでは、アンスポーツマンライクコンダクト（スポーツマンらしからぬ行為）に対し、2分間のマイナーペナルティーが科される場合を規定しております（ルール 168 条）。この解釈についてはすでに周知されていることと思います。ところで、新ルールブックには、このペナルティーに対するレフェリーのハンドシグナルが掲載されておられません。そこで、IIHF において新しいハンドシグナルが決定するまでの移行措置として、下記の手順にてハンドシグナルを行うものいたします。

暫定的なハンドシグナル

従来のミスコンダクトペナルティーの腰に両手をあてるシグナルをした後、両手でTの形を示す。本部席に対しては、そのハンドシグナルに2分間であるという意味で指2本を示すものとします。ただし、オフィシャルボックスにおいて混乱を来す場合があることを想定して、言葉でもマイナーペナルティーであるという事を告げることとします。